

2021年1月21日

「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」3月2日（火）新発売 ～大容量・常温でもうまい「ファイア ワンデイ」シリーズから、カフェラテの“微糖”という新たな提案～

キリンビバレッジ株式会社（社長 堀口英樹）は、「ファイア ワンデイ」シリーズから「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」を、3月2日（火）より全国で新発売します。

コーヒー市場^{※1}では、ペットボトルコーヒーの販売が拡大傾向^{※2}にあり、中でもカフェラテは、2019年の販売量が2015年比で約2倍と大きく成長しており、同市場において最もお客様が多いカテゴリー^{※3}となっています。一方で当社は近年、お客様の健康志向の高まりを受けて、有糖のイメージが強いカフェラテから徐々に無糖・低糖飲料へのシフトが起きているとみています。

※1 缶やペットボトルに入ったすぐ飲めるRTD（Ready to Drink）コーヒー市場

※2 2020年食品マーケティング調べ（2000年-2019年販売箱数） ※3 2020年インテージSCI調べ（2015年-2019年販売本数）

今回、600mlの大容量サイズで冷たくても常温でも楽しむことができる「ファイア ワンデイ ラテ微糖」を新発売することで、お客様に、ペットボトル入りのカフェラテにおいて「微糖」という健康軸の新たな選択肢を提案します。大容量・常温でも楽しめる本商品は、リモートワークやオフィスで、仕事をしながら楽しみたいお客様にぴったりです。

当社は2021年事業方針ビジョンに「CSV^{※4}を基軸としたポストコロナに向けた再成長」を掲げています。「ファイア ワンデイ」シリーズの「ファイア ワンデイ ブラック」は、発売2年目となる2020年年間販売数量が前年比約1割増と好調に推移しました。今年は新たに「ファイア ワンデイ ラテ微糖」を発売し、「摂りすぎない健康」をテーマに、ペットボトルコーヒー飲料においても「無糖・低糖」カテゴリーの商品を充実させることでお客様の健康な毎日に貢献します。

※4 Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造

「キリン ファイア」は、これからも“火”にこだわったおいしさで、お客様の心に火をともし、前に進む勇気を与えるコーヒーブランドとして、さらなる品質の向上と革新的な提案を行っていきます。

●「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」

① 中味について

すっきりとした甘さで飲みやすい味わいでありながら、直火珈琲の香ばしさを感じる、冷たくても常温でもおいしい微糖のカフェラテです。 ※100mlあたり20kcal

② パッケージについて

マイボトルをモチーフにしたゴールドベースのデザインで、仕事や運転のシーンにも合うスタイリッシュなデザインです。



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

1. 商品名
2. 発売地域
3. 発売日
4. 容量・容器
5. 価格（消費税抜き希望小売価格）

「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」
全国
2021年3月2日（火）
600ml・ペットボトル
148円

以上